

商工労働ニュース

Vol.1
2006.夏

セクハラ特集 あなたの会社は大丈夫？

久留米市融資制度の変更点

久留米リサーチ・パーク入居募集のご案内

油流出事故にご注意を！

『あなたの子育て』を、一緒に、楽しく、地域の中で・・・

特集

男女共同参画社会の実現にむけて
〜企業としてできること〜
城島瓦 JAPANブランド育成支援事業 採択決定！
子育てを地域のまんなかで
〜ファミリリー・サポート・センター〜



CONTENTS

職業訓練センター講座のご案内

オフィス・アルカディア事業所紹介

～日本メジフィックス株式会社 福岡ラボ～

オフィス・アルカディア親睦会の開催

夏の久留米のイベント情報

人材採用力向上セミナーのご案内

■お知らせ■

「久留米広域商談会」を開催します

第36回職場親善のど自慢大会！



R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています。

男女共同参画社会の実現の必要性

～今後企業が発展するために必要なもの～

男女共同参画社会とは、女性も男性も、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別に関わりなくその個性と能力を發揮することができる社会のことです。少子高齢化問題や女性の職業生活の確保、また男性の家事・育児への参画などは、企業、及び働く人の問題といえます。企業が発展していくためにも取り組んでいくべきテーマと言えます。

男女共同参画基本計画

国の男女共同参画基本計画では、12の重点分野を掲げています。そのなかでも

■雇用の分野による男女の均等な機会と待遇の確保

■男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援

の2項目は、企業として非常に深くかかわりのある項目でしょう。



企業の生産力を向上! 企業風土の活性化!

男女の均等な機会と待遇の確保

ポジティブアクション(性別による待遇差の解消の積極的な取組み)を推進し、性別に捉われない能力や成果に基づく公正な評価を徹底し、セクシュアルハラスメント防止対策を徹底すること、さらに妊娠中や出産後の女性労働者が引き続き能力を發揮できる機会の確保や、育児等離職者の再就職に対し門戸を広げるなど、さまざまな取組みがあります。これらの取組みを進めることにより、女性社員の労働意欲と能力發揮を促すきっかけとなります。また、女性の活躍が周囲の男性社員にも良い刺激を与え、結果的に生産性の向上や競争力の強化をもたらすことにつながります。

自営業における男女共同参画

自営業では、働く女性の多くが家族従業員という立場にあり、職場と住まいが近いということで、家事育児等が女性に偏るなどの実態があります。自営業に従事する女性が、仕事と家庭、地域活動の両立を図り、より充実した生活を築くために、家庭内や経営における役割を評価し、男性と対等な構成員としての社会参画を促進していかなければなりません。



県や市の取り組みについて

福岡県では、「男性も女性も子育てがしやすい職場づくり」を目指して、企業・事業所の「子育て応援宣言登録制度」を実施しています。この制度には、久留米市内の21事業所が登録しています。

福岡県のホームページで紹介しています。

また、久留米市でも、「雇用優良事業所制度」の仕事と家庭の両立支援分野として、育児休業の取得推進や、出産・育児休暇などから復帰しやすいような取組みを独自で進めている企業を表彰しており、現在までに3事業所を表彰しています。

久留米市商工労働部労政課のホームページ「ジョブナビくるめ」で紹介しています。

「雇用優良事業所」表彰企業の募集をします。

毎年度、高齢者・障害者の積極的雇用、仕事と家庭の両立支援を積極的に行っている事業所等に対し、「久留米市雇用優良事業所」として表彰しています。受賞企業につきましては、広報くるめ等で会社の取組みや制度について紹介させていただきます。ぜひ社内での取組みを、他の企業に向けて発信してみませんか?

自薦・他薦は問いません。まずはお気軽にお問い合わせください。

★お問合せ 久留米市労政課 0942-30-9046

に向けて <企業としてできること>

企業の人材の確保＝社員の生活の安定

男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援

男女が共に職業生活と家庭生活・地域生活等を両立でき、安心して働き続けられる環境が整っていることは、企業の大きな魅力になります。

そのためには、

- ① 男性が家庭生活に積極的に参画することができるような環境整備
- ② 育児・介護休業を取得しやすく、職場復帰しやすい環境の整備
- ③ 育児や介護を行う労働者が働き続けやすい環境整備

などの取組みを行うことが重要となってきます。

仕事と家庭生活の両立支援を行うことにより、女性・男性双方にとっての労働環境が改善されます。その結果、社員は長く安心して勤めることができ、優秀な社員を確保しておくことができるでしょう。募集・採用にあたって働きやすい職場ということで多くの採用候補者が期待でき、ひいては魅力的な人材の確保につながります。

企業価値を高めることは

企業の社会的責任「CSR」(Corporate Social Responsibility)

企業の社会的責任「CSR」は社会からの要請であるとともに、それを果たすことは企業にメリットをもたらします。CSRに前向きに取り組む企業を評価しようという動きが株式市場の中でも広がりつつあり、市場評価も高まるでしょうし、また、その取組みが従業員の誇りや社内の団結力の強化につながると評価する企業もあり、労働市場が流動化する中、優れた人材に長く勤めてもらうための有効な一手段としても注目されます。男女共同参画社会の実現は、社会からの、そして労働者からの要請でもあり、企業に求められる社会的責任といえるでしょう。



みんなで人権を尊重しあう社会づくりを目指しましょう。

久留米市では人権・同和問題の解決を目指して、さまざまな啓発行事を実施しています。8月には、下記の日程で講座や特別展を開催しますので、皆様ぜひご参加ください。

第28回 久留米市人権・同和教育夏期講座

講演「『幸せな子ども時代』が人権文化の土台」～自尊感情・エンパワー・暴力の視点から～

社会、人とのつながりが薄れていく中で、自分しか関心がない、「私だけOK」といった自己中心感情を持った子どもや大人が増えてきているのでは？ どうしたらよいか、一緒に考えてみましょう。

- 講師：金 香百合さん(ホリスティック教育実践研究所所長)
- 開催日時：8月10日(木) 受付時間13:30～ 開会時間14:00
- 会場：久留米市民会館 入場料：無料

※手話通訳・要約筆記・一時的保育あり ※一時的保育をご希望の方は、事前に人権・同和对策室(0942-30-9045)までお申込みください。

第17回人権啓発パネル特別展「杉原千叡の決断」～6000人の命のビザ～

第2次世界大戦中、ユダヤ人というだけで約600万人の命が奪われた。…千叡の発行したビザで救われたユダヤ人は約6000人に及んだ。29年後、一人のユダヤ人と会う。その手には、ポロポロのビザが握り締められていた。

- 展示期間：8月3日(木)～8月28日(月) 開館時間 9:30～17:00
- 会場：久留米市人権啓発センター展示室(えーるピア久留米内)
- 入館料：無 料 ★駐車場有り(有料)ただし、30分以内は無料

【お問合わせ】久留米市人権啓発センター 久留米市諏訪野町1830-6 TEL0942-30-7500

『城島瓦』JAPANブランド育成支援事業 採択決定！

城島瓦が、平成18年度の中小企業庁「JAPANブランド育成支援事業」の支援プロジェクトに採択されました。



「JAPANブランド」とは？

中小企業庁の地域産業支援事業で、海外の市場で通用するブランド力の育成・強化を目的としています。商工会・商工会議所等が行う新商品開発等について総合的に支援を行います。

「ブランド確立支援」と、「戦略策定支援(18年度新規)」の2つの支援事業があり、城島瓦は、「戦略策定支援」で採択を受けました。

「戦略策定支援」とは、地域の強み等を分析し、明確なブランドコンセプトと基本戦略を固める「戦略策定段階」への支援で、ブランド戦略策定に必要な研修会の開催やマーケットリサーチなどの取組みに支援を行います。

採択状況

6月1日に、平成18年度の支援プロジェクトが発表されました。採択件数は、67件で、うち九州から9件、福岡から6件が採択されています。「戦略策定支援」では、23件が採択。福岡からは城島瓦の他、大木町の花莫産(はなごぎ)、小石原村の小石原焼が採択されています。



城島瓦の採択事業概要

- ・瓦製造技術を生かした異分野商品の開発
 瀉粘土を利用し、環境型建材としての「環境ブロック(仮称)」など様々な異分野の商品を開発する。
- ・業界外とのコラボレーションを習慣化
 デザインを活用したモノづくりを行う。また、公的研究機関や大学研究室、地元NPO組織などとの連携を図り、プロジェクトの円滑な推進を図る。
- ・事業費は市場調査費および研究費等523万円(補助上限500万円)



●九州国立歴史博物館 アクセストンネル

城島瓦とは？

400年の歴史を持ち、愛知県の三州瓦、兵庫県の淡路瓦と並び、日本三大瓦の1つと称されています。

「いぶし瓦」と呼ばれる優雅で美しい「いぶし銀」の色合いが特徴です。風雨に強く、優れた耐久性を有しているため、台風の多い九州に適しています。伝統工芸品としても高く評価され、九州国立歴史博物館のアクセストンネルの屋根瓦や、各地の神社仏閣等に使用されています。

お問合せ

城島町商工会

0942-62-3141

久留米市商工政策課

0942-30-9133

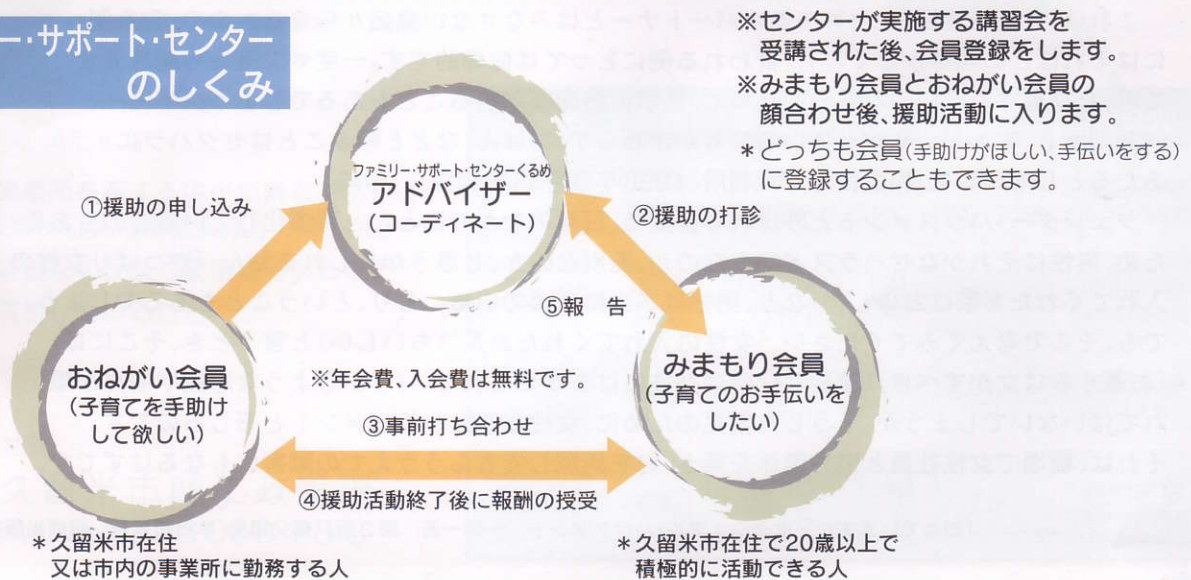
『あなたの子育て』を、一緒に、楽しく、地域の中で…

【ファミリー・サポート・センター事業】

平成17年10月「ファミリー・サポート・センターくるめ」が誕生しました。ファミリー・サポート・センター事業は地域において育児の援助を受けたい人と援助を行いたい人が行う相互援助を会員組織として支援するものです。

この事業により子育てを行っている家庭が仕事と育児を両立できる環境を整備し、児童福祉の向上及び、労働者の福祉の増進に資することを目的としています。

ファミリー・サポート・センターのしくみ



	7:00	9:00	18:00	21:00
■利用時間と料金	月曜～土曜日	1時間 800円	1時間 600円	1時間 800円
	日曜・祭日	1時間 800円		

※特定日 8月13日～15日、12月28日～1月4日は終日 1時間800円

ファミリー・サポート・センターくるめ/TEL・FAX0942-78-6666

【えがお子育て大賞】

えがお子育て大賞は、子育て支援の輪を広げ、社会全体で子育てをしていくため、子育て支援に取り組む施設や団体、子育てを応援するためのアイデアを募集し、表彰するものです。

子育てに優しい部門では、子どもを連れて支障なく利用できるよう、無料で利用できるサービスや施設整備等に取り組んでいる店舗や施設等が対象になります。

17年度は子育てに優しい施設部門として4施設表彰し、久留米市の子育て支援ホームページで1年間紹介しています。18年度の募集方法は次のとおりです。

- 募集期間：7月3日(月)～8月11日(金)
- 応募方法：専用の応募用紙で応募ください。自薦・他薦を問いません。
応募用紙は子ども育成課、各市民センター、各総合支所保健福祉課、子育て交流プラザくるめ、市民活動サポートセンターにあります。
- 申込・問合せ先：久留米市子育て支援部子ども育成課
〒830-8520久留米市城南町15-3
TEL0942-30-9227 FAX0942-30-9703
E-mail egao@ctiy.kurume.fukuoka.jp



【くるめ 子ども・子育てフォーラムの開催】

家庭だけでなく、地域や企業、行政など、社会全体で子育て支援に取り組んでいくために、それぞれができることは何かを考えるフォーラムを11月12日(日)に開催予定です。フォーラムの中では、18年度えがお子育て大賞表彰式やその事例の発表、「仕事と家庭の両立支援モデル事業所」紹介、働き方の見直しなどをテーマにしたワークショップなどを行う予定です。

「ブス」「おばはん」「女のくせに」……これってセクハラ?

「ブス」「おばはん」「女には仕事は任せられない」……あなたの職場でこのような言葉が聞かれる事はありませんか?

これらは、いわゆる性的言動ではありませんが、女・男に関するステレオタイプや固定的な「らしさ」のイメージ、つまりジェンダーにもとづく差別的な言動です。これをセクシュアル・ハラスメントに対して、「ジェンダー・ハラスメント」と呼びます。

これは、女性を蔑視し、対等の働くパートナーとはみなさない意識からくるもので、言う側にはそれほどの悪意がなくとも、言われる側にとっては侮辱的です。一度や二度なら聞き流せても、たび重なればいやな気分になって、仕事に悪影響が出ることもあるでしょう。(中略)

裁判所も、本人がいやがっているにもかかわらず「おばはん」と呼ぶことはセクハラにあたるとしています(和歌山地方裁判所、1998年3月11日判決)。(中略)

ジェンダー・ハラスメントと呼ばれる言動は、日常のなかでほとんど習慣化しているものもあるため、男性はそれがなぜハラスメントなのか、差別なのか、と思うかもしれません。「やっぱり女性の入れてくれたお茶はおいしい」など、男性は本当にほめているつもり、ということもあるでしょう。でも、そこで考えてみてください。「女性の入れてくれたお茶はおいしい」と言うとき、そこには、「お茶くみは女がすべき」「重要な仕事は女性にはまかせられない」というような意識や偏見が隠れてはいないでしょうか。そうした偏見のために、女性たちはハラスメントと感じるのです。それは、職場で女性社員と協力関係を築き、力を発揮してもらおううえでの障害にもなるはずです。

「知っていますか?セクシュアル・ハラスメント 一問一答 第2版」(養父知美・牟田和恵著 解放出版社より転載)



職業訓練センター講座のご案内

久留米地域職業訓練センターでは、地域労働者・求職者の方を対象に、いろいろな講座を行っています。パソコン講座では目的やレベルに応じて、仕事はもちろん趣味にも生かせる講座を多数行っています。

コース名	期 間	曜 日	時 間 帯	時間数	受講料
ワード入門	7/31~9/6	月・水曜	18:30~21:00	30H	¥21,000
ワード3級	9/11~10/25	月・水曜	18:30~21:00	35H	¥24,000
エクセル入門	7/8~8/26	土曜	13:00~16:00	24H	¥19,000
エクセルステップアップ	8/21~9/6	月・水・金曜	18:30~21:00	20H	¥16,000
エクセル3級	9/2~10/28	土曜	13:00~17:00	32H	¥22,000
アクセス入門	7/3~8/9	月・水曜	18:30~21:00	30H	¥21,000
プレゼンテーション技法	8/1~8/24	火・木曜	18:30~21:00	20H	¥16,000
はじめてのAuto-CAD	8/1~10/3	火・木曜	18:30~21:00	45H	¥42,000
はじめてのCADJW-Win	9/20~11/15	月・水曜	18:30~21:00	45H	¥36,000
はじめてのPhotoshop	7/4~7/27	火・木曜	18:30~21:00	20H	¥16,000
はじめてのIllustrator	8/1~8/24	火・木曜	18:30~21:00	20H	¥16,000
作ろう!ホームページ	9/5~10/12	火・木曜	18:30~21:00	30H	¥21,000
マンション管理士・ 管理業務主任者対策	7/13~11/30	月・水・木曜	18:30~21:00	90H	¥40,000

【お申し込み・お問い合わせ】 久留米地域職業訓練センター 〒839-0809 久留米市東合川5-9-10
TEL 0942-44-5201 FAX 0942-43-2964 <http://www.ksk.ac.jp/> E-mail: master@ksk.ac.jp

久留米市中小企業融資制度

久留米市融資制度が保証人・業歴のいらぬ制度になりました！

5月1日から市中小企業融資制度の申込要件を改正しました。

【改正点】

- 保証人 … 1名以上→原則として法人は代表者、個人は不要
- 業歴 … 6ヶ月以上→事業を営んでいる方
※但し、無担保無保証人扱い及び新規開業資金については、要件に変更ありません。

制度をご利用いただける方は

次のすべてを満たす方

- ①市内に事業所を有する中小企業者であること
(無担保無保証人は事業実績が1年以上)
- ②信用保証協会の保証対象業種であること
- ③市税を完納していること

■お問合せ先

久留米市商工政策課
0942(30)9133

制度名	用途	限度額	利率	期間	保証人
長期事業資金	設備 運転	5,000 万円	1.7 %	設備10年 運転7年	原則不要 (法人は代表者)
小口資金	設備 運転	1,250 万円	1.6 %	5年	原則不要 (法人は代表者)
短期安定資金	運転	1,000 万円	1.5 %	1年	原則不要 (法人は代表者)
緊急経営支援資金	運転	1,000 万円	1.46 %	7年	原則不要 (法人は代表者)

久留米リサーチ・パーク入居募集のご案内

(株)久留米リサーチ・パークは地域の産業支援機関です。中小企業の研究開発支援はもとより、人材の育成、技術的・人的交流などさまざまなサービスを提供しています。

また、ビジネス環境として最適な一般企業向けのオフィスや研究開発型企業向けのインキュベータなどの賃貸も行っています。

現在、以下の事務所につきまして、入居を募集しております。

(消費税込)H18.5.31現在

空室状況

空室一覧			月額賃料 (家賃+共益費)	家賃	共益費	敷金
一般企業向事務所	44.52㎡	6階M	155,715円	120,330円	35,385円	573,000円
一般企業向事務所	45.21㎡	6階L	158,130円	122,220円	35,910円	582,000円
研究開発型企業向事務所 (インキュベータ)	62.96㎡	2階8号室	145,845円	95,760円	50,085円	0円
バイオ関連企業向事務所 F-BIC(福岡バイオイノベーションセンター)	50.00㎡	3階304号室	97,125円	60,375円	36,750円	0円
バイオ関連企業向事務所 F-BIC(福岡バイオイノベーションセンター)	50.00㎡	4階403号室	97,125円	60,375円	36,750円	0円
バイオ関連企業向事務所 F-BIC(福岡バイオイノベーションセンター)	50.00㎡	4階404号室	97,125円	60,375円	36,750円	0円
バイオ関連企業向事務所 F-BIC(福岡バイオイノベーションセンター)	59.00㎡	4階405号室	114,607円	71,242円	43,365円	0円

※ 各インキュベータ入居は、審査会での承認が必要となります。

※ バイオ関連企業向事務所についての詳細は、<http://www.krp.ktam.or.jp/fbv> もご覧下さい。

お問い合わせ先 (株)久留米リサーチ・パーク 業務管理部 TEL 0942-37-6111



オフィス・アルカディアからの飛躍

進出企業紹介⑪ 日本メジフィジックス株式会社 福岡ラボ

久留米市は全国的にみても質・量ともに医療の集積が高く、高い技術力と高度な設備を有する医療機関が複数立地しています。市では、この特徴をいかして、宮ノ陣の久留米オフィス・アルカディア地区においても「医療・健康・福祉」、「バイオテクノロジー」等の分野を中心に企業誘致を進め、高度医療都市の実現をめざすとともに、次世代に向けた新しい産業の集積に取り組んでいます。

このような中、2003年1月に産業業務団地「久留米ビジネスパーク」に進出を決定された、診断用医薬品のトップメーカー「日本メジフィジックス株式会社」(本社:兵庫県)が昨年10月、事業を開始されました。ここでは、わずか数ミリのがんを発見できるPET検査用診断薬の研究・開発・製造を行われます。これにより、特にかんが発症・死亡率が高い北部九州におけるがんの治癒率の飛躍的な向上につながり、地域医療へ大きな貢献を果たされるものと期待されます。



日本メジフィジックス株式会社



当社は、1973年の創業以来、医療に役立つ診断用医薬品の提供を通じて、人々の健康・福祉への奉仕を使命とし、核医学の普及と発展に取り組んでまいりました。近年では、高まる医療ニーズに応えるため、2003年に、前立腺がんにも有用な治療用密封小線源を、また2005年には悪性腫瘍の早期診断に有用とされるポジトロン断層撮影(PET検査)用診断薬を、それぞれ日本で初めて発売いたしました。



とりわけPET検査用診断薬は、寿命が非常に短いため、生産拠点を決定するにあたっては、交通の便が良いことが必須条件です。「久留米ビジネスパーク」は当社のニーズを兼ね備え、周辺環境にも恵まれた好立地であり、2004年6月、この地に「福岡ラボ」を建設するに至りました。現在では、「福岡ラボ」をはじめ、共同開発者である(財)先端医学薬学研究中心を含めて全国9拠点からPET検査用診断薬をデリバリーし、地域医療に貢献しています。

福岡ラボが位置する久留米ビジネスパークは、九州自動車道久留米ICに近い場所にあり、製品の性質上、限られた時間内に安定的に医療現場にお届けするにあたって、とても重要なポイントとなっています。

高齢化が著しく進み、また、食生活や生活習慣の変化に伴って、慢性疾患や悪性腫瘍などが年々増え続ける昨今、地域の皆さまの医療ニーズに応えるべく、さらなる努力を続けてまいりたいと思います。



日本メジフィジックス株式会社 福岡ラボ
ラボ長 中川原 潤 氏

「久留米オフィス・アルカディア親睦会」を開催

6月2日、久留米ビジネスパーク内「久留米ビジネスプラザ・アルカディアホール」において、パーク内進出企業の交流を図り、互いの親睦を深めようと「久留米オフィス・アルカディア親睦会」が行われました。

参加者は久留米オフィス・アルカディア地区立地企業18社、久留米ビジネスプラザ入居企業22社、それに今回の親睦会に賛同をいただいた協賛企業16社の総勢102名。

事業紹介



親睦会



最初に「日本赤十字社福岡県支部」田中智久事業第二課長と「株式会社佐佐木電気」橋間秀樹久留米営業所長が代表挨拶をされました。その後、「古賀病院21」の佐々木弘州事業部長と「有限会社BL&I」の内山田暁史代表取締役から今後の展開も含めて事業の紹介をしていただきました。

第2部では、和やかな雰囲気の中、参加者同士が自由に懇談し、情報交換をしながら互いに親睦を深めました。

また、今回の親睦会では、参加企業の方々から自治会の設立に賛成していただきました。これにより、久留米オフィス・アルカディア地区は、域内のネットワーク構築に向け、大きな一歩を踏み出しました。

キューテック助成金交付先募集

中小企業支援機関であるキューテック(財団法人九州・山口地域企業育成基金)では、平成18年度の「人材育成」および「研究開発」での助成金の交付先を募集しています。

平成18年度「人材育成」「研究開発」助成金応募案内

- 1 対象者** (1)原則として創業後10年以内、又は新事業進出後10年以内の中小企業
(2)新技術、新製品等の研究開発および企業化の具体的計画を持つもの
- 2 対象事業** (1)産業経済の健全な発展と国民生活の向上に寄与すると認められる研究開発
(2)「研究開発」助成については、2年以内に企業化の可能性があるもの
- 3 助成金使途** (人材育成)大学・研究機関等への研究員出向に必要な授業料、研究料など
(研究開発)研究開発に必要な調査研究費、設計費、試験費、試作費など
- 4 助成金額** (人材育成)1企業につき100万円以内
(研究開発)1企業につき500万円以内
- 5 応募方法** 申込書に記入し、添付資料を添えて財団宛て書留で送付
- 6 応募締切** 8月31日
- 7 応募先お問い合わせ先** 〒810-0062 福岡市中央区荒戸2丁目1番9号FKビル3階
財団法人九州・山口地域企業育成基金
TEL 092-761-0448 FAX 092-713-6637
助成制度について、キューテックについて、詳しくは以下のホームページをご覧ください
キューテックホームページ <http://www.kyutec.or.jp>



◆夏の久留米のイベント情報◆

この夏も、久留米はお祭り、イベント盛りたくさん!! 週末は、どこかに出かけてみませんか?



7月22日(土)~23日(日)	須佐能袁神社御神幸祭(草野風流)	山辺道文化館 0942-47-3015
7月23日(日)	田主丸町民まつり	田主丸町商会 0943-72-2816
7月23日(日)	子ども太鼓フェスティバル	くるめ水の祭典振興会事務局 (久留米観光コンベンション国際交流協会) 0942-31-1717
8月3日(木)~5日(土)	水の祭典・久留米まつり	くるめ水の祭典振興会事務局 (久留米観光コンベンション国際交流協会) 0942-31-1717
8月5日(土)	筑後川花火大会	筑後川花火大会実行委員会 (水天宮) 0942-32-3207
8月5日(土)~7日(月)	水天宮夏大祭	水天宮 0942-32-3207
8月27日(日)	田主丸花火大会	久留米観光コンベンション国際交流協会 田主丸事務所 0943-72-4956
9月2日(土)~3日(日)	巨峰ぶどう祭り	久留米観光コンベンション国際交流協会 田主丸事務所 0943-72-4956
9月2日(土)~3日(日)	焼き鳥日本一フェスタin久留米	焼き鳥日本一フェスタ実行委員会 0942-37-1439
9月9日(土)~10日(日)	ワイン祭り	(株)巨峰ワイン 0943-72-2382
9月15日(金)	花火動乱蜂	花火動乱蜂保存会 (保存会 会長 近藤氏宅) 0942-43-2020
9月15日(金)	赤司八幡宮奉納花火大会	北野総合支所産業振興課 0942-78-3551
9月23日(土)~24日(日)	城島ふるさと夢まつり	城島まつり実行委員会事務局 (城島総合支所 産業振興課) 0942-62-2111

※詳細については、お問い合わせ下さい。



草野風流



筑後川花火大会



花火動乱蜂



城島ふるさと夢まつり

雇用主の皆さんへ

採用は公平・公正に!

「就職」は一人の人間にとって生活基盤を安定させるためだけではなく、自己実現を図り、また自分自身を成長させる上で極めて重要な意義があります

日本国憲法もそのような趣旨から「職業選択の自由」を基本的人権の一つとして掲げ、すべての国民の就職の機会均等を保証しています。この職業選択の自由を保障するためには、雇用主の皆さんが雇用の機会均等について理解し、公正な採用選考を実現することが重要となります。

採用選考の際には、次の事柄にご配慮くださいますようお願いいたします。

- 「応募者の適性・能力が求人職種に適合するかどうか」だけを基準として判断し、本籍・家族状況・家庭環境・性別などを判断の材料としない。
- 求職者は就職活動において、弱い立場にあるので、厳しい経済環境と雇用情勢を背景に、不公正な要求をしない。

油流出事故にご注意を！

最近市内で、重油タンクや廃油貯留缶などから、油が河川等へ流出する事故が連続しています。ひとたび油が河川や農業用水路等に流れ出ると、魚類や農作物へ悪影響を与え、また、上水道の取水口に流れ込むと、給水停止といった重大な事態を引き起こす場合もあります。

油の除去に要する費用は、発生原因者が負担しなければなりません。オイルフェンスの設置やバキューム車による吸引除去作業は、費用が高額になる場合があります。

また、漁業や農業への影響があった場合には、補償問題にもなりかねません。

事故原因の多くは、バルブ等の不具合や作業員の「うっかりミス」によるものです。事業者の皆様には、貯油タンクや油水分離槽等の管理を厳重に行うとともに、従業員に対する周知をお願い致します。

万が一、事故が発生したら、油吸着マットや布類(ウエス)により、できるだけ敷地外へ流出しないよう努めて下さい。また、河川や側溝等に流出した際には、**速やかに**下記の機関へ連絡して下さい。



流出した油の除去作業の様子

久留米市役所 環境保全室 0942(30)9043

河川課 0942(30)9075

(田主丸町)田主丸総合支所環境課 0943(72)2111

(北野町)北野総合支所環境課 0942(78)3551

(城島町)城島総合支所環境課 0942(62)2111

(三潁町)三潁総合支所環境課 0942(64)2311

久留米市消防本部 救急防災課 0942(38)5151

(田主丸町) 浮羽消防署 0943(72)4193

(北野町) 三井消防署 0942(72)5101

(城島町・三潁町) 三潁消防署 0942(62)2185

人材採用力向上セミナーのご案内<受講料無料>

優れた人材を採用したい
経営者の方

自社の魅力を発信したい
採用責任者の方

福岡県では、平成16年度より15～34歳までの若年者向けの就業支援施設として、「福岡県若年者しごとサポートセンター」を設置しています。今年度より企業における若者の採用をサポートする事業を実施するにあたり、上記のセミナーを開催いたします。「若者」を採用したいという企業の経営者を対象に、「若者の考え方、価値判断、行動基準」などの特性を踏まえた上で、採用力の向上と魅力の伝え方についてのアドバイスを行います。

日時 = 7月11日(火)13時00分～15時30分

場所 = エルガーラホール8階 大ホール(福岡市中央区天神1-4-2)

主催 = 福岡県若年者しごとサポートセンター

共催 = 福岡県、福岡県商工会議所連合会

講師 = 横澤彪(よこざわたけし)氏(元吉本興業専務取締役東京本部本部長、元フジテレビプロデューサー)他

定員 = 650人・先着順(事前申込が必要です。会社名・申込者氏名・連絡先電話番号・申込人数をお知らせ下さい)

受講料 = 無料



<お申し込み、お問い合わせ先>

福岡県若年者しごとサポートセンター 若者採用サポート事務局

受付時間: 平日9:00～18:00

TEL: 092-715-0654(代) FAX: 092-781-6105

E-Mail: s-support@acr.gr.jp

本事業は、経済産業省の「若者と中小企業とのネットワーク構築事業」を、社団法人福岡県雇用対策協会(福岡県若年者しごとサポートセンター)が受託し実施するものです。

「久留米広域商談会」を開催します！

北部九州地域では、トヨタ自動車九州(株)(福岡県宮若市)や日産自動車(株)(福岡県勝田町)、ダイハツ車体(株)(大分県中津市)を始めとする自動車産業の集積が進んでおり、北部九州地区を中心としたモノづくりの高い技術の集積を生かした「自動車の生産拠点」として、国内外にその地位を築きつつあります。

このような中、久留米市では、地場の中小製造業に対する受注機会の拡大や、製造業の企業誘致の促進など、地域産業の活性化を図ることを目的として「広域商談会」を開催します。

当日は、自動車関連産業も含めた発注企業30社程度に対して、久留米市近郊の中小製造業を始めとする受注希望企業が個別に面談(要予約・先着順)を行います。

また、「自動車産業新規参入相談コーナー」や「経営相談コーナー」を設置し、福岡県中小企業振興センターの専門相談員が様々なご相談に応じます。詳しくは、右記までお問い合わせください。

- 日 時
7月19日(水)13:00～
- 会 場
久留米リサーチセンタービル(百年公園1-1)
- 主 催
久留米市
北部九州ビジネスマッチング協議会
- 実施機関
(財)福岡県中小企業振興センター

お問合せ

(財)福岡県中小企業振興センター
TEL 092-622-5432
FAX 092-624-3300

第36回職場親善のど自慢大会！



- ◆ 日 時 7月28日(金) 17:30～
- ◆ 場 所 久留米市民会館大ホール
- ◆ 申込は、6月20日に締め切っています。入場無料。福引きもあります。市内・近郊の事業所18チームが自慢のどを披露します。多くの方のご来場をお待ちしています。

■ 問合せ先

久留米市雇用問題協議会(久留米市商工労働部労政課内)
TEL (0942)30-9046 FAX (0942)30-9715

地場産品まめ知識(その1) 酒どころ 久留米

知っていますか? 久留米を中心とする筑後地方は、京都や神戸と並ぶ「日本の三大酒どころ」のひとつで、市内には18軒もの酒蔵があります。筑後の上質な米と清らかな水、そして先人の知恵が生み出した筑後の銘酒。お土産やご贈答にもぜひご活用ください!



商工労働ニュースに関するご意見・ご要望・お問合せは

〒830-8520 久留米市城南町15-3

久留米市商工労働部商工政策課 TEL 0942-30-9133 E-mail syoko@city.kurume.fukuoka.jp

久留米市商工労働部労政課 TEL 0942-30-9046 E-mail rousei@city.kurume.fukuoka.jp

FAX 0942-30-9715